

# 真田氏館

真田氏一族が上田城を築城する前に過ごしていた館。四方にめぐらされている土塁などの遺構はほぼ完全な状態で残っており、中世豪族の生活をよく知ることができます。

|      |               |     |              |
|------|---------------|-----|--------------|
| 築城種類 | 平城            | 築城者 | 真田幸隆か        |
| 築城年  | 永禄年間(1558~70) | 廢城年 | 天正13年(1585)か |
| 天守   | 無             | 見学  | 無料           |
| 遺構   | 曲輪、土塁、虎口、廻跡   |     |              |
| 住所   | 長野県上田市真田町本原   |     |              |
| アクセス | JR上田駅からバスと徒歩  |     |              |



300城巡Gr08-1/13

上田城築城前に過ごしていた館ということで(上田城は5年前に来城---下写真)中世豪族の裕福さが伝わってくる反面、庶民の暮らしぶりはどうだったのかと思い浮かばれます。



登城途中にあったお地蔵さん



# 戸石城

別名: 砥石城、伊勢崎城、(米山城)

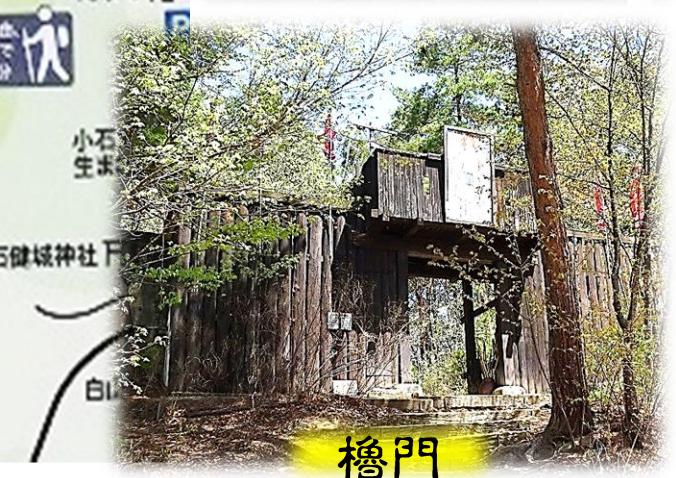
300城巡Gr08-2/13

砥石城とも。もとは真田氏の山城とされる。武田信玄と信玄に従属した真田幸隆が村上義清に破れた「戸石崩れ」で知られる。再度の戦いで幸隆は調略により、奪取した。

|      |              |     |      |
|------|--------------|-----|------|
| 築城種類 | 山城           | 築城者 | 真田氏か |
| 築城年  | 不明           | 廃城年 | 不明   |
| 天守   | 無            | 見学  | 無料   |
| 遺構   | 曲輪、石垣、土塁、堀切  |     |      |
| 住所   | 長野県上田市上野     |     |      |
| アクセス | JR上田駅からバスと徒歩 |     |      |



この戸石城は本城を中心に、北の桟形城、南西の米山城(小宮山城)、南の戸石城、その北の本城などを含めた複合城郭となっています。桟形城は真田氏時代の本城と呼ばれる・また先の本城とは別の本城もあり桟形城とも呼ばれていたそうで、ややこしい!



# 飯山城

飯山常岩を支配していた泉氏の居館だったとされる。のち上杉謙信が改修し、川中島の戦いでは武田軍の猛攻を防いだ。江戸時代には飯山藩の藩庁となった。

|      |              |     |            |
|------|--------------|-----|------------|
| 築城種類 | 平山城          | 築城者 | 泉氏         |
| 築城年  | 永禄7年(1564)   | 廃城年 | 明治4年(1871) |
| 天守   | 無            | 見学  | 無料         |
| 遺構   | 曲輪、石垣、土塁、堀など |     |            |
| 住所   | 長野県飯山市飯山     |     |            |
| アクセス | JR北飯山駅から徒歩   |     |            |

300城巡Gr08-13

今回のNo.巡08の出発1週間前にTVで飯山市街にクマ出没のニュースが流れ少し不安がありました。でも行ってから考えようと、いつもの準備(鈴・笛など)を確認しました。

飯山城址公園はちょうど桜が満開を過ぎたころで、桜吹雪を大いに堪能し天気も相まって本当に気持ちいい日でした。また次の城を目指して運転中、千曲川沿いの桜並木と新潟県境の山の残雪とのコラボが綺麗でした。



この山超えは新潟県

千曲川沿いの桜並木と残雪のコラボ

本丸跡

桜満開の飯山城址公園(二の丸)と本丸石垣

